

日南市まちづくり推進のための高校生意識調査の概要

1 調査の概要

若い世代が住みたい・住み続けたいまちづくりの実現のため、今回、市内の高校に在籍し日南市に住民票がある高校生を対象としたアンケート調査を実施しました。

本調査は、高校生が日常生活で感じている日南市の現状や、期待する将来の姿などを把握し、「日南市重点戦略プラン」に掲げる各種施策の策定・展開において参考とすることを目的としています。

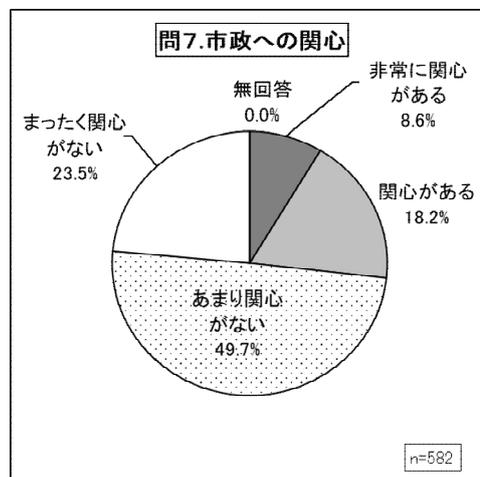
また、同じ内容（設問等）の調査を毎年度実施することで、経年的な市民の方々のニーズ等の把握にも努めます。

調査の方法等	
調査対象者	日南市内の高校に在籍し、日南市に住民票がある高校1～3年生
調査方法	二次元コードが掲載されたアンケートチラシを配布 回答方法は電子フォーム
配布数	1,290枚 ※市内3校に配布した合計枚数
回収数（率）	582票（45.1%）
調査時期	令和7年9月

2 結果の概要

(1) 市政への関心

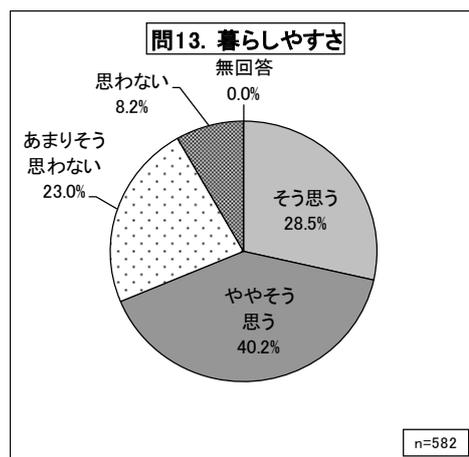
- ◆市政への関心について、「非常に関心がある」「関心がある」と回答した割合は、合わせて26.8%となっています。また、「あまり関心がない」と回答した割合が約半数（49.7%）を占めています。
- ◆男女別では、女性より男性の方が市政への関心度が高くなっています。
- ◆居住地別では、酒谷・細田地区で「非常に関心がある」「関心がある」と回答した割合が、約半数を占めています。一方で、飫肥・北郷地区では2割以下となっています。



(2) 地域の暮らしやすさ

① 総合的な住みやすさに対する評価

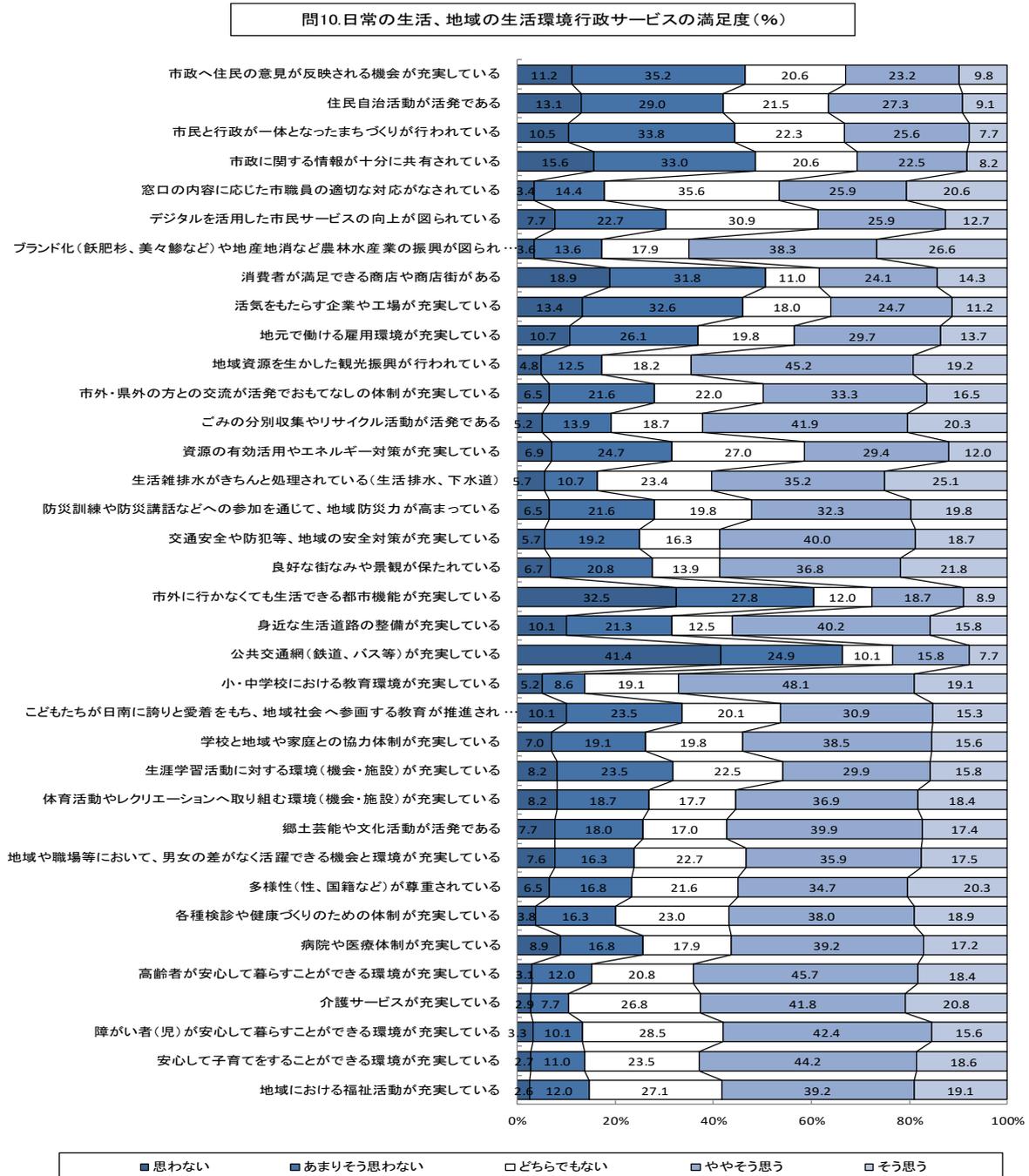
- ◆暮らしやすさについては、『暮らしやすいと思う』（＝「そう思う」「ややそう思う」の合計68.7%）が、『思わない』（＝「あまりそう思わない」「思わない」の合計31.2%）を37.5%上回っています。



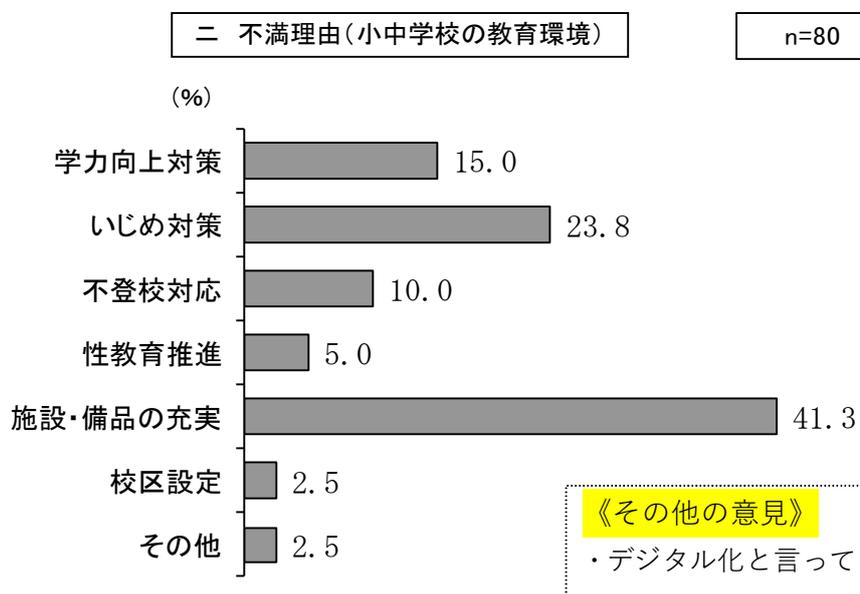
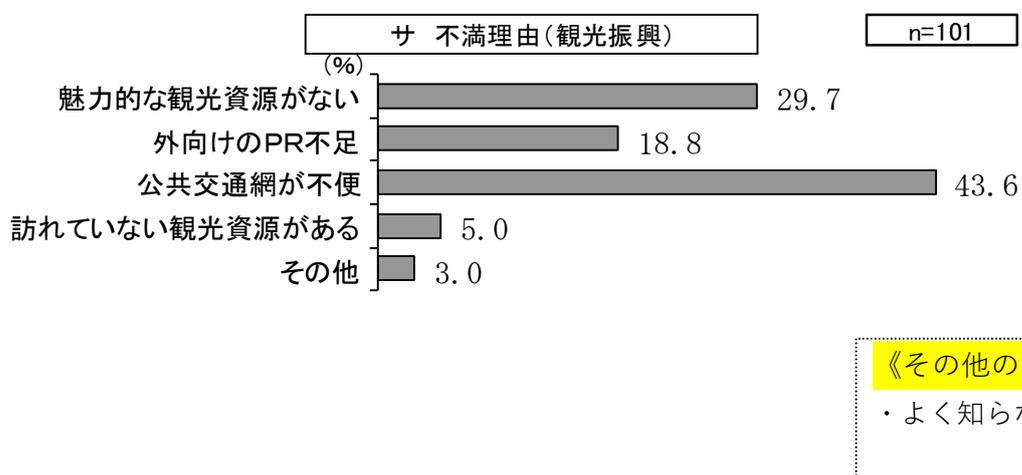
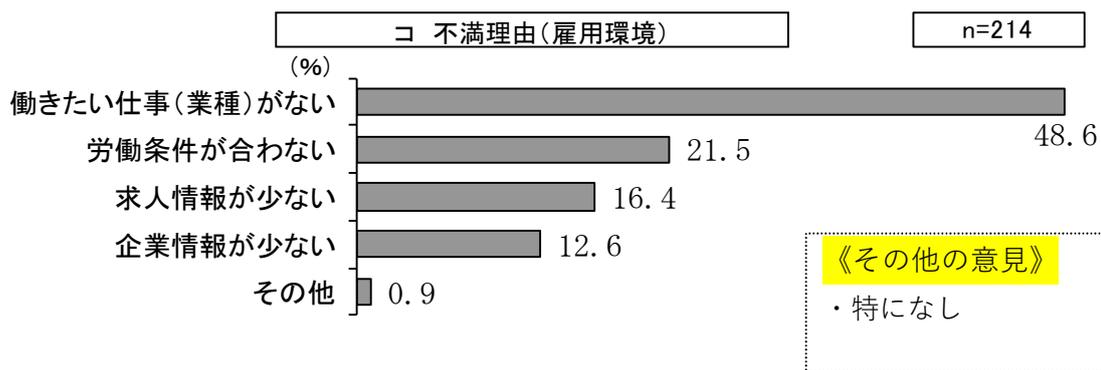
②生活環境行政サービスへの満足度

◆生活環境行政サービスへの満足度について、満足度が高い(=「そう思う」「ややそう思う」)のは、第一位が「小・中学校における教育環境」(67.2%)で、次いで「ブランド化(鉄肥杉、美々鱒など)や地産地消など農林水産業の振興」、「地域資源を生かした観光振興」などが挙げられています。

◆一方、満足度が低い(=「思わない」「ややそう思わない」)のは、第一位が「公共交通網(鉄道、バス等)」(66.3%)で、次いで「市外に行かなくても生活できる都市機能」や「消費者が満足できる商店や商店街がある」等が続いています。

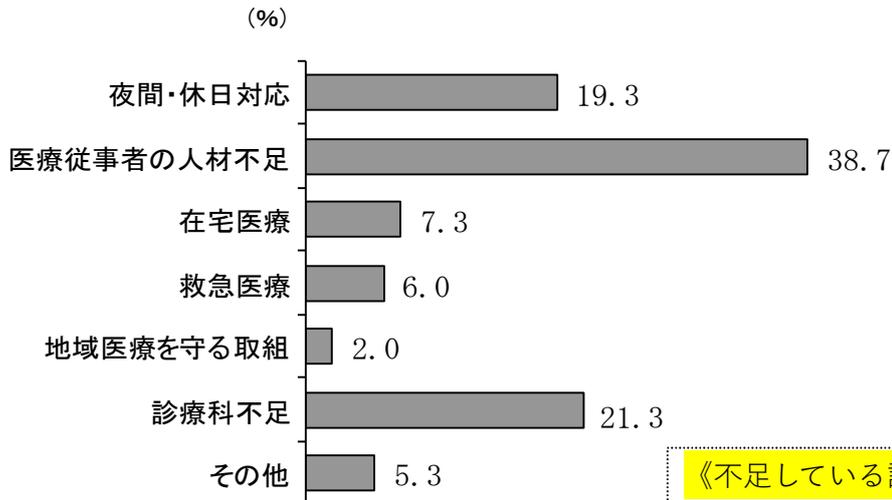


《参考：不満、やや不満と回答した理由》



マ 不満理由(病院・医療体制)

n=150



《不足している診療科》

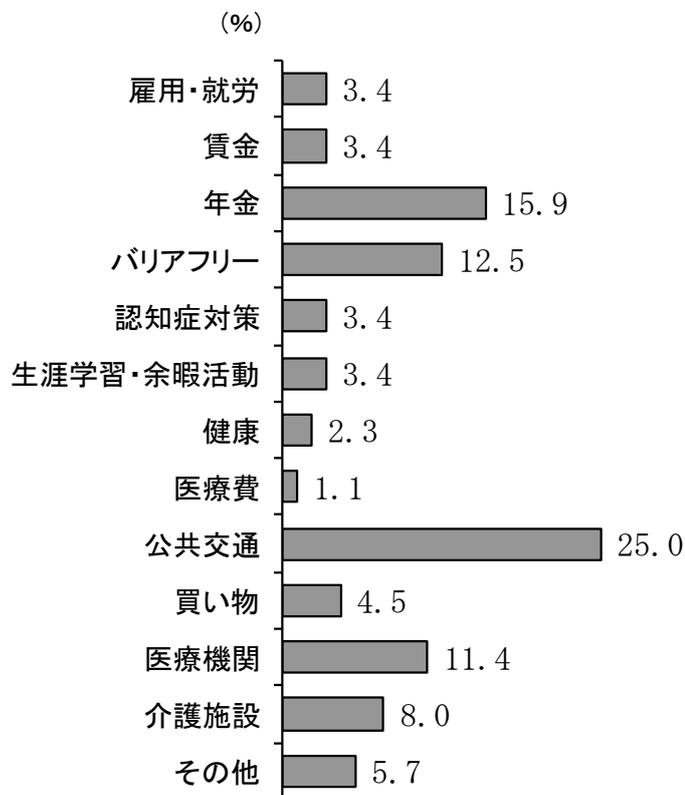
・皮膚科、産婦人科、耳鼻科、眼科 など

《その他の意見》

・しっかりとした診断をしてくれない。
 ・MRI などするための医療器械がない。
 など

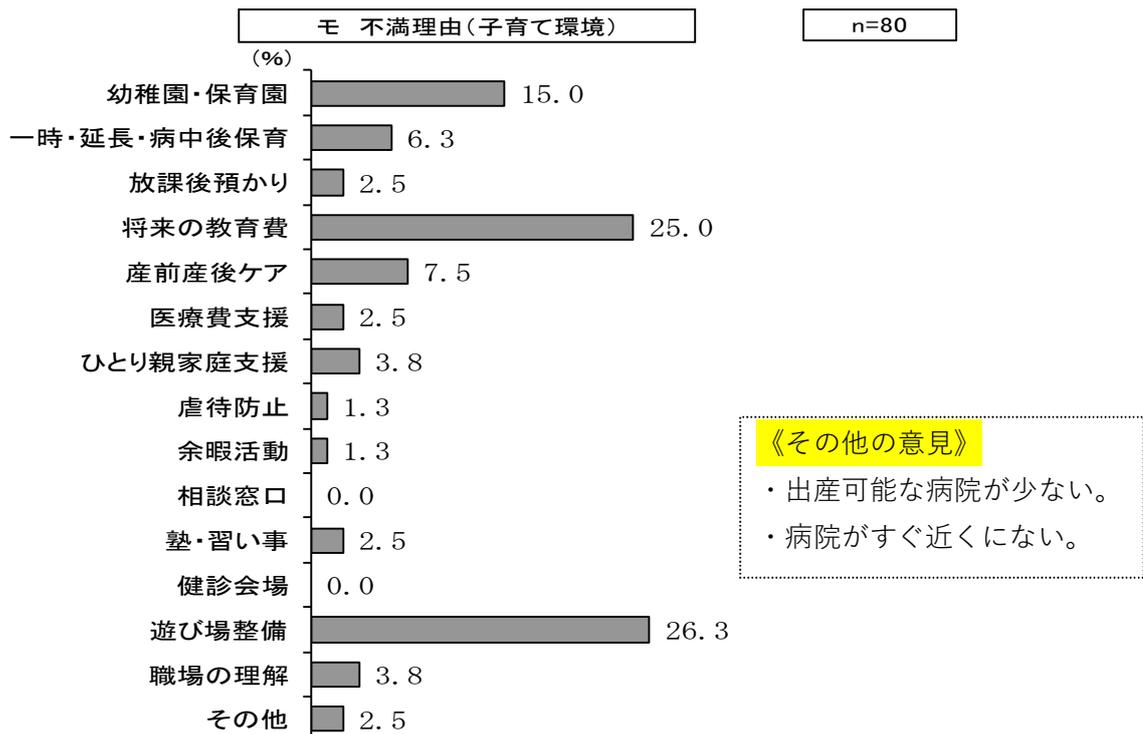
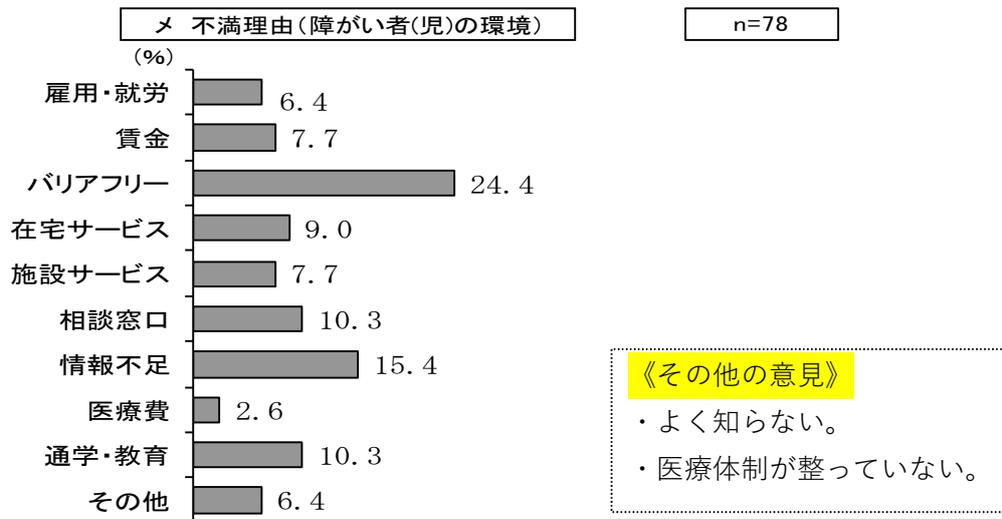
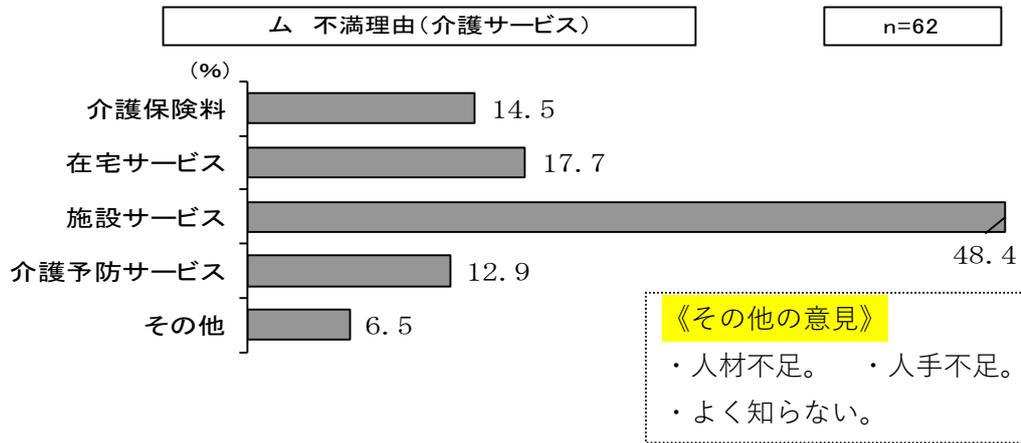
ミ 不満理由(高齢者の環境)

n=88



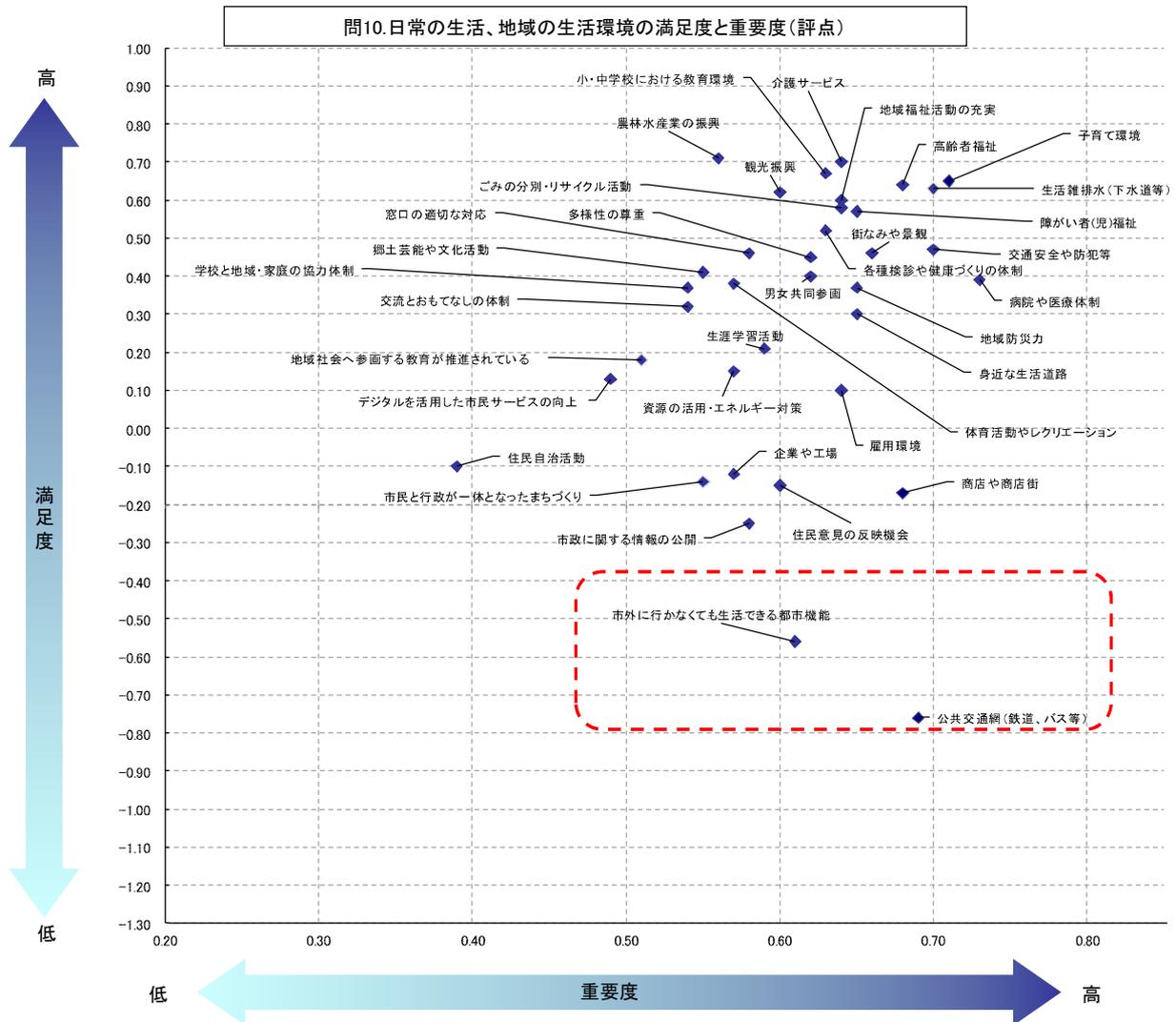
《その他の意見》

・よく知らない。



③生活環境行政サービスの満足度と重要度の関係性

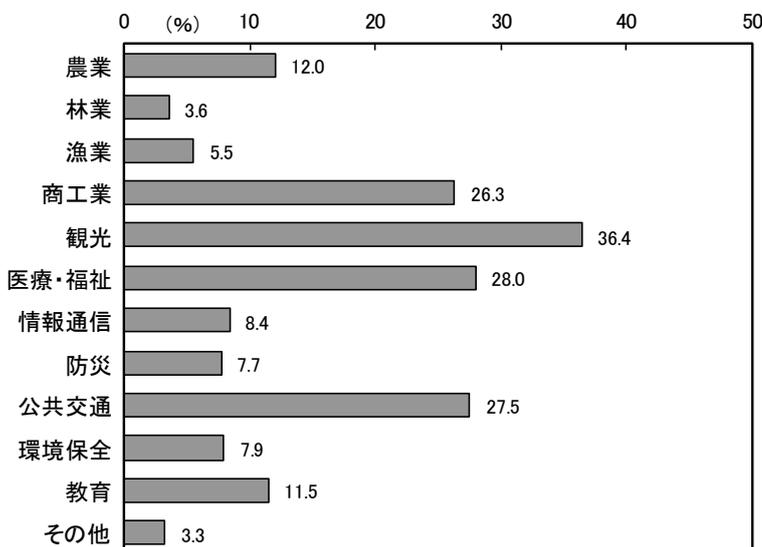
◆重要度と満足度を評点化して関係性をみると、「市外に行かなくても生活できる都市機能」「公共交通網（鉄道、バス等）」の充実において、特に重要度は高い反面、満足度は低くなっています。



※複数回答(2つ以内)

問14 市が優先的に取り組むべき分野

n=582



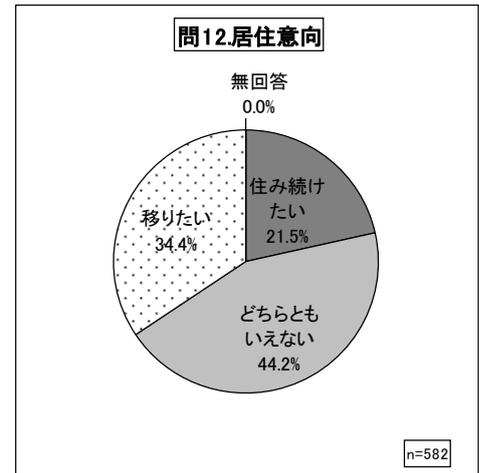
※評点は下表に従い配点し、合計した値をそれぞれ回答人数で平均した値です。

	回答	配点
満足度	そう思う	2
	ややそう思う	1
	どちらでもない	0
	あまりそう思わない	-1
	思わない	-2
重要度	重要	1
	どちらでもない	0
	重要でない	-1

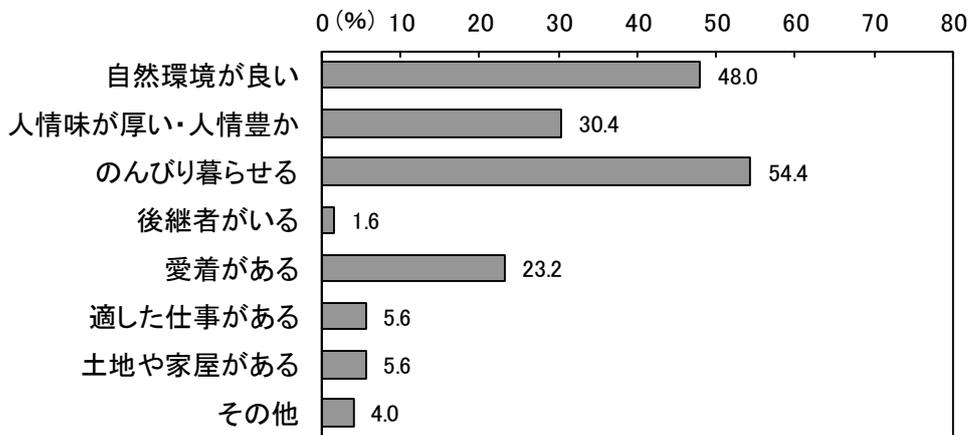
(3) 居住意向

◆「住み続けたい」と回答した割合は、21.5%となっています。その主な理由として「のんびり暮らせる」「自然環境が良い」などが挙げられています。

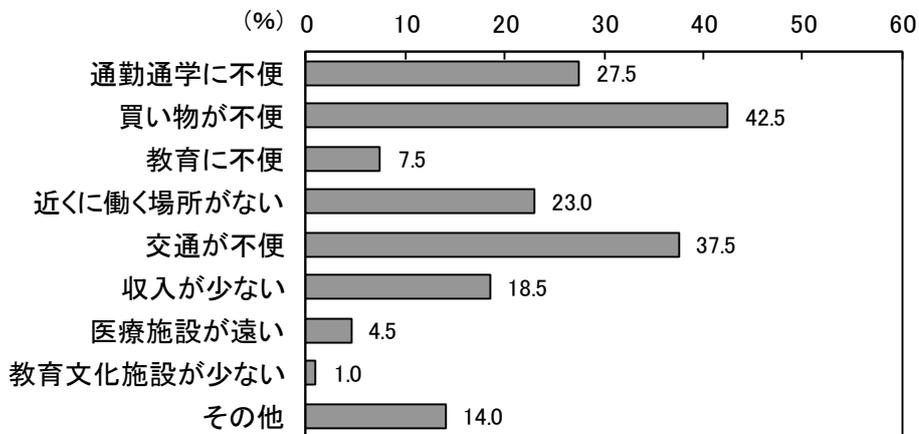
◆一方、「移りたい」の回答割合は、34.4%となっており、その主な理由としては「買い物が不便」「交通が不便」が挙げられています。



※複数回答(2つ以内) 問12.住み続けたい理由 n=125



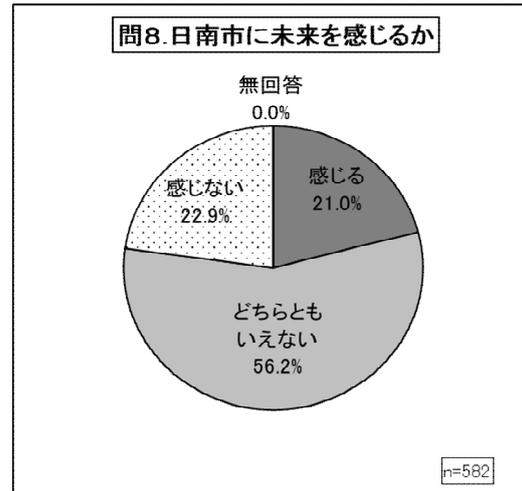
※複数回答(2つ以内) 問12.移りたい理由 n=200



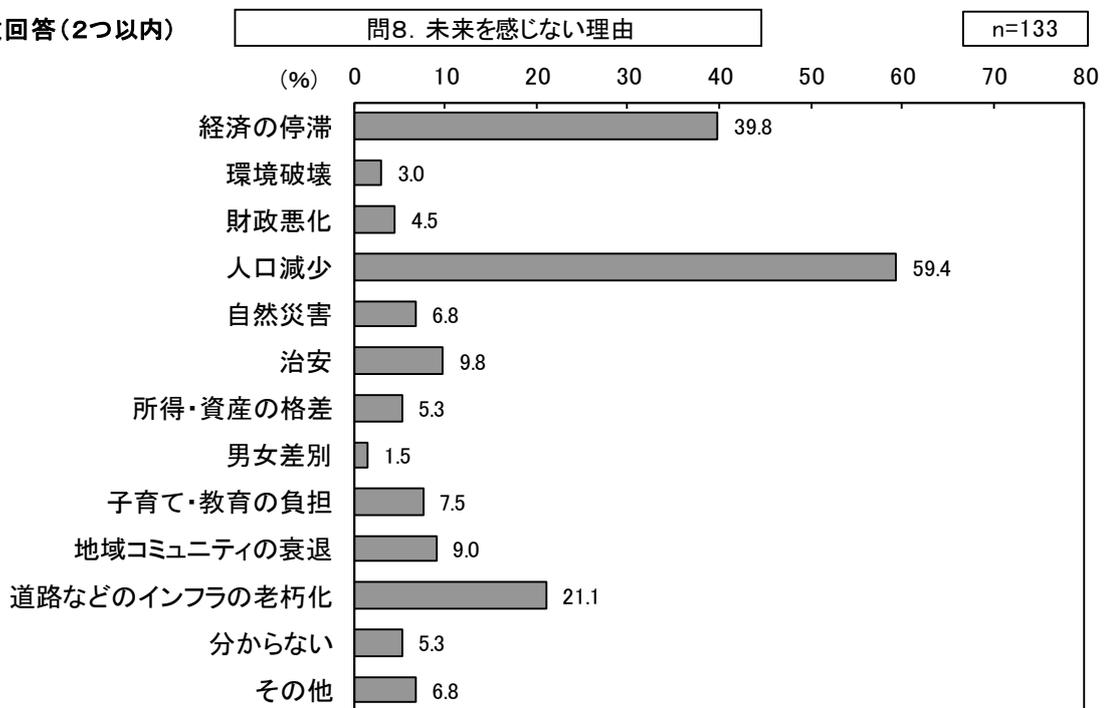
(4) これからのまちづくり

① 将来への期待

- ◆ 日南市に「未来を感じる」と回答した割合（21.0%）と、「未来を感じない」の回答割合（22.9%）は、いずれも2割台となっています。
- ◆ 「未来を感じない」理由としては、主に「人口減少」「経済の停滞」が挙げられています。

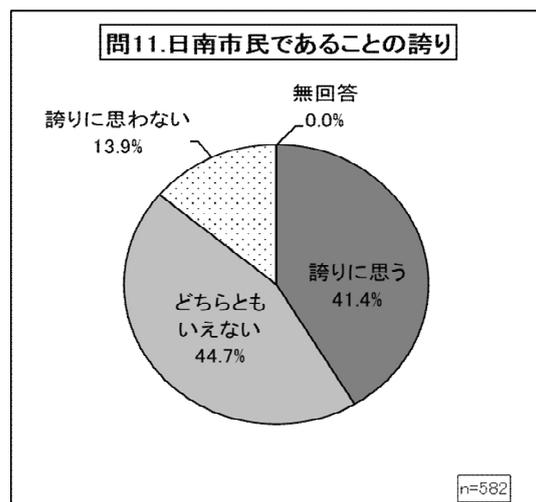


※複数回答(2つ以内)



② 日南市民であることの誇り

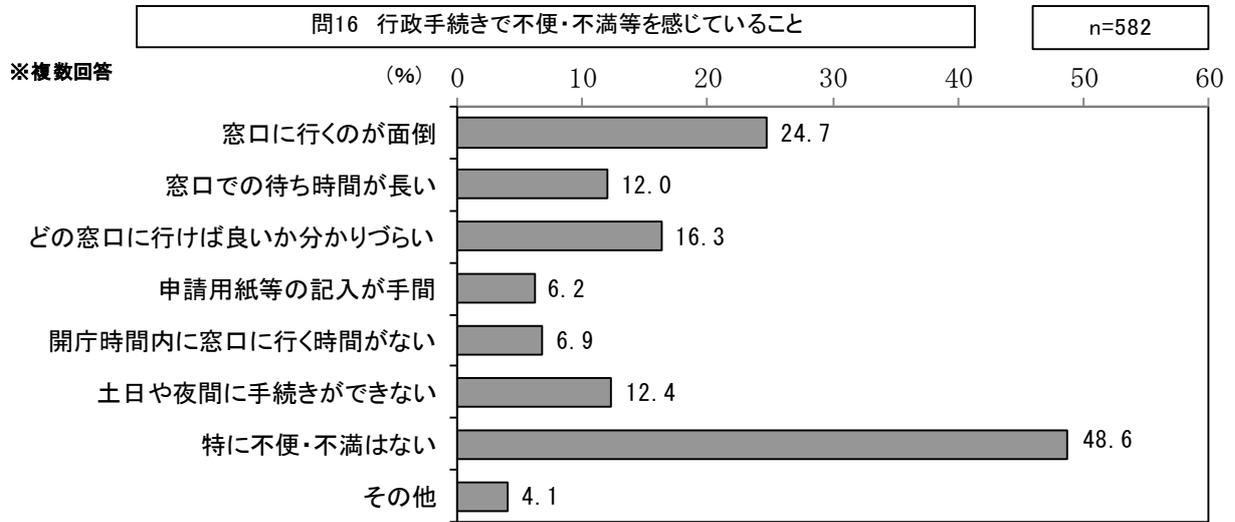
- ◆ 日南市民であることを「誇りに思う」と回答した割合は41.4%で、「誇りに思わない」（13.9%）を大きく上回っています。



(5) 行政手続き

①行政手続きで不便・不満等を感じていること

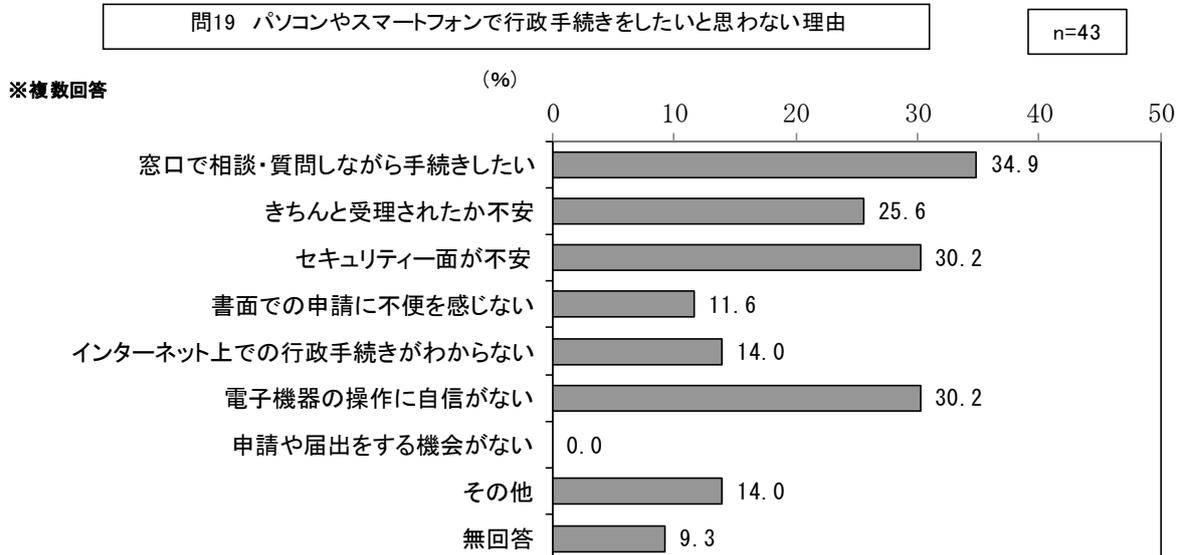
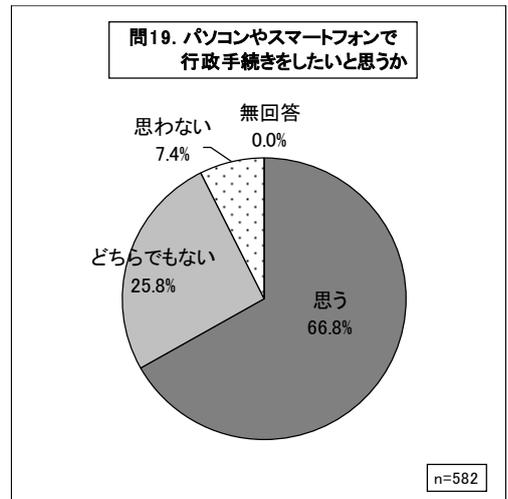
◆「特に不便・不満はない」(48.6%)の割合が最も高く、次いで「窓口に行くのが面倒」(24.7%)等が続いています。



②パソコンやスマートフォンでの行政手続きの利用意向

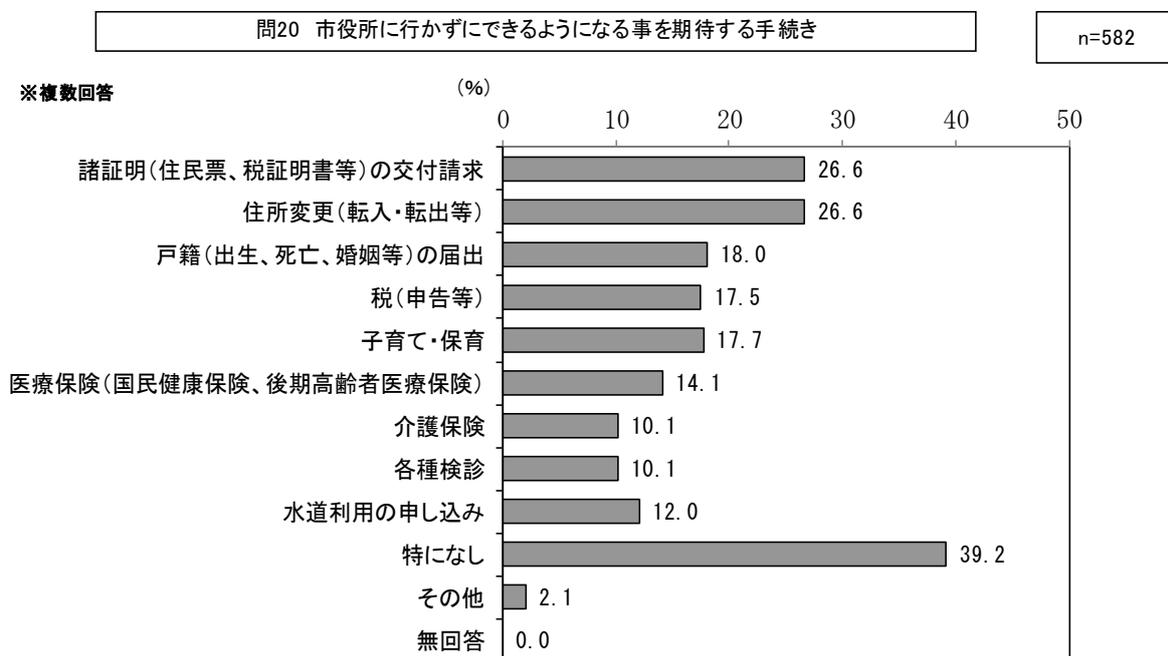
◆パソコンやスマートフォンで行政手続きをしたいと「思う」と回答した割合は66.8%、「思わない」の回答割合は、7.4%となっています。

◆パソコンやスマートフォンで行政手続きをしたいと「思わない理由」については、「相談・質問しながら手続きしたい」(34.9%)と回答した割合が最も高く、次いで「セキュリティ面が不安」と「電子機器の操作に自信がない」(ともに30.2%)、「きちんと受理されたか不安」(25.6%)の順となっています。



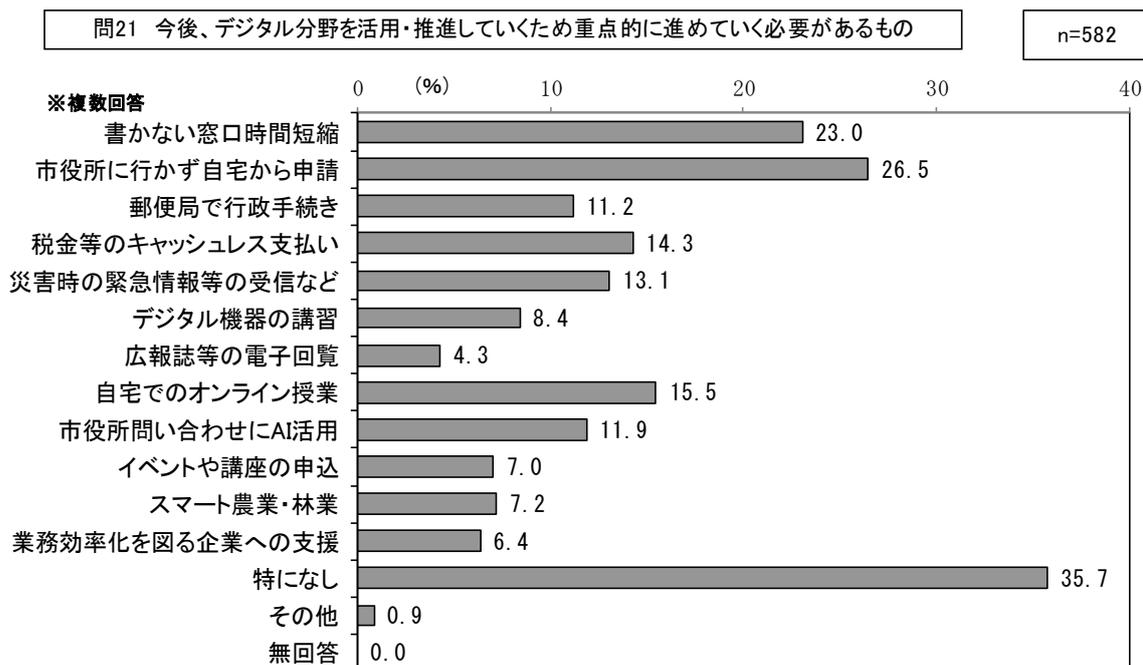
③市役所に行かずに出来るようになる事を期待する手続き

◆最も高い回答割合となったのが「特になし」（39.2%）であり、次いで「諸証明（住民票、税証明書等）の交付請求」と「住所変更（転入・転出等）」が同率（26.6%）となっています。



④今後、デジタル分野を活用・推進していくため重点的に進めていく必要があるもの

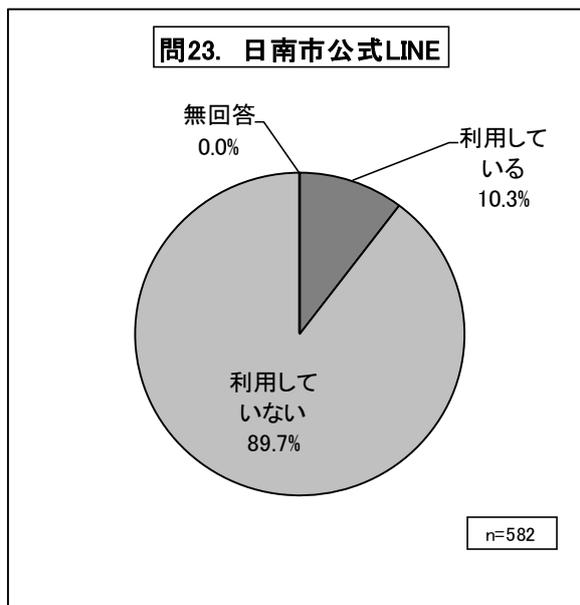
◆「特になし」と回答した割合（54.8%）が最も高く、次いで「市役所に行かず自宅から申請」（26.5%）、「書かない窓口時間短縮」（23.0%）等が続いています。



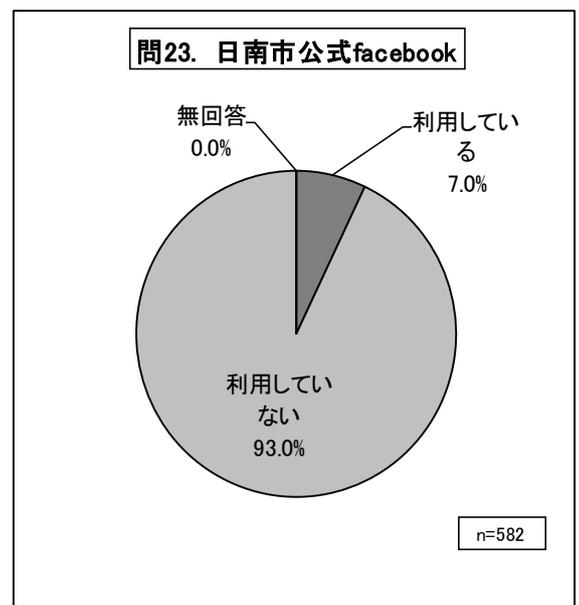
(6) 「日南市公式 SNS」の利用状況について

- ◆日南市公式 SNS の利用状況では、「利用している」と回答した割合が最も高かったのは、「YouTube」(17.4%)であり、次いで「インスタグラム」「LINE」「facebook」の順となっています。
- ◆利用していない理由では、「公式 SNS を知らない」の回答割合(66.5%)が最も高くなっています。

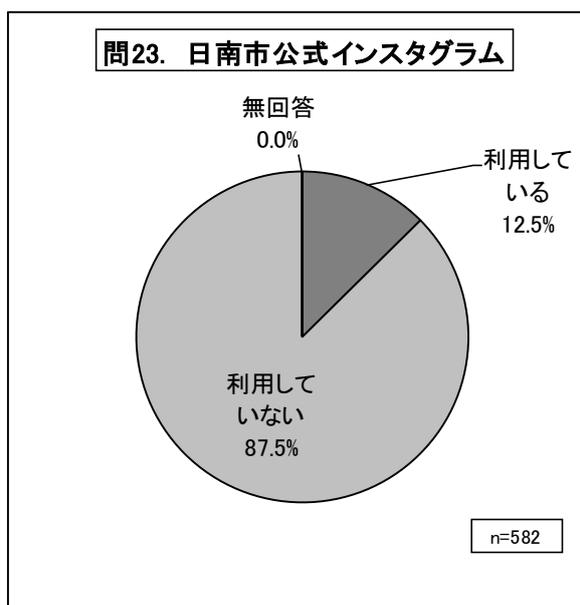
①日南市公式 LINE



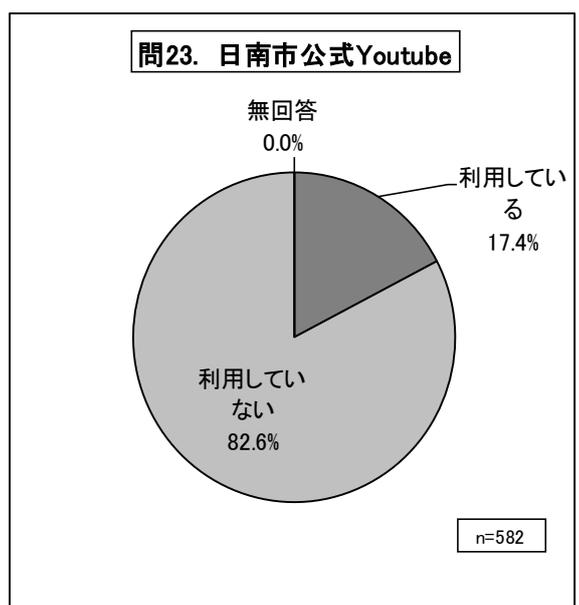
②日南市公式 facebook



③日南市公式インスタグラム



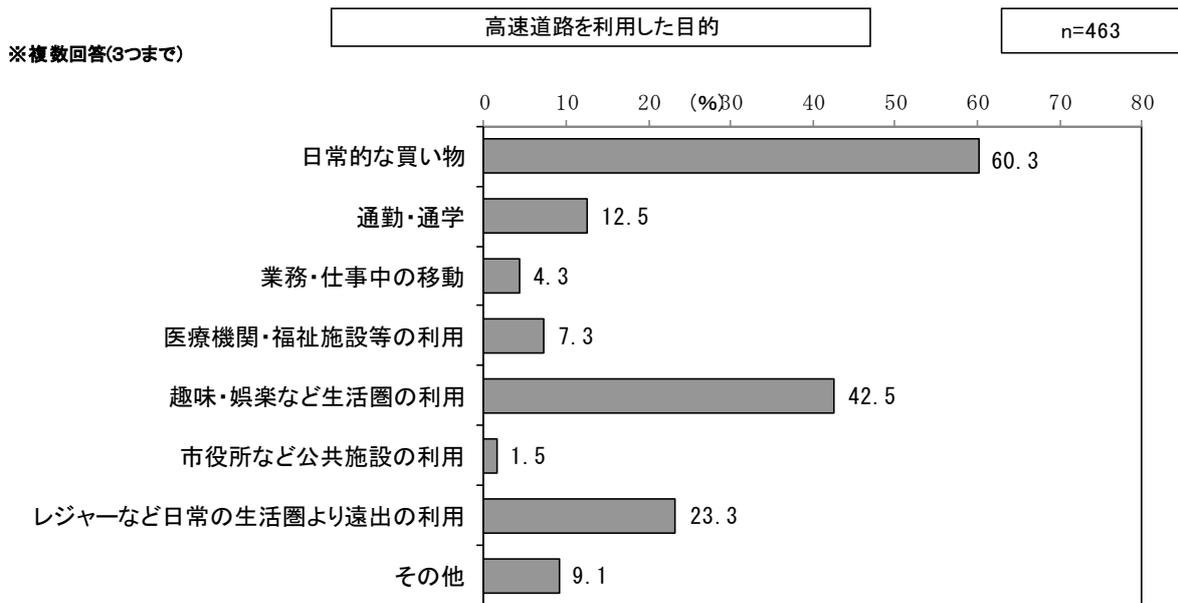
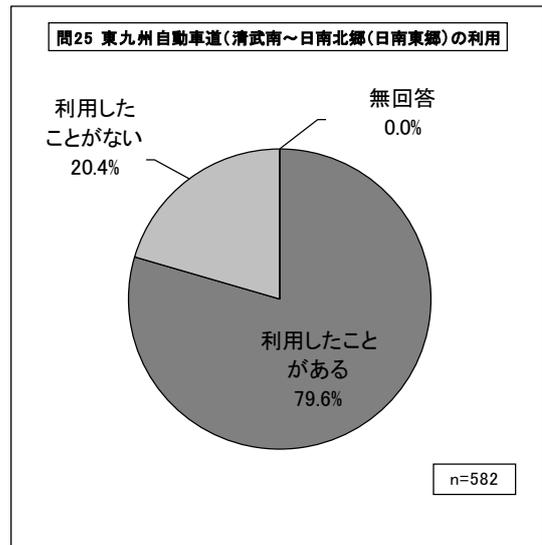
④日南市公式 Youtube



(7) 東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】開通効果について

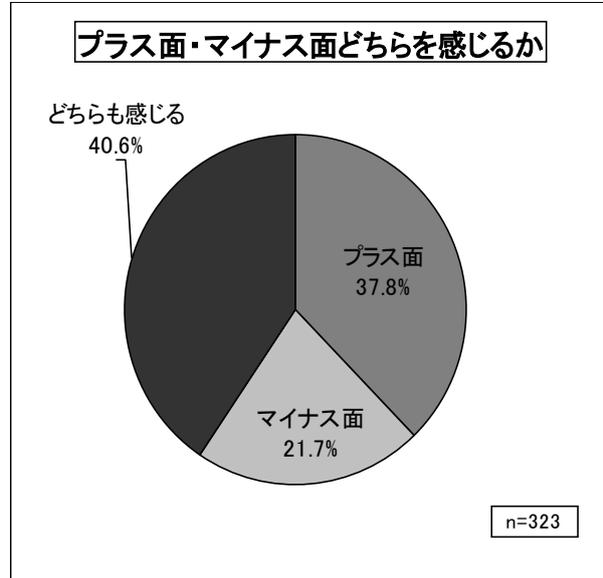
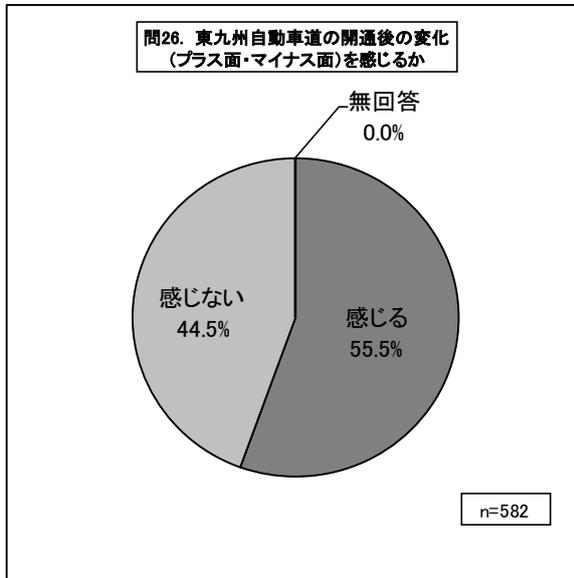
①「東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】」の利用

- ◆東九州自動車道を「利用したことがある」と回答した割合は、79.6%となっています。
- ◆利用した目的として、最も回答割合が高かったのは「日常的な買い物」（60.3%）であり、次いで「趣味・娯楽など生活圏の利用」(42.5%)、「レジャーなど日常の生活圏より遠出の利用」（23.3%）等が続いています。

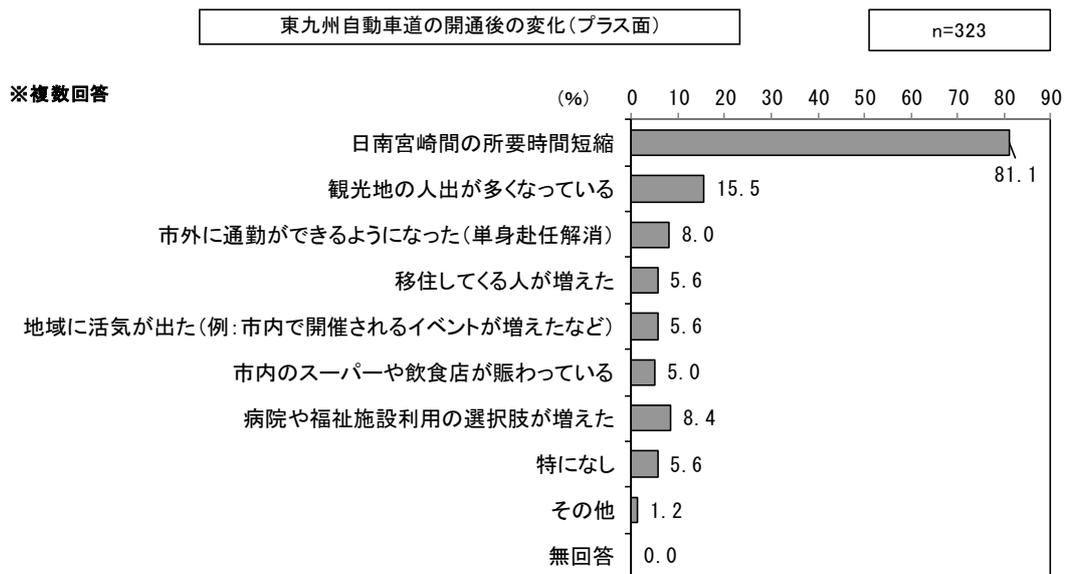


②「東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】」開通後の変化

- ◆東九州自動車道開通後の変化（プラス面・マイナス面）について、「変化を感じる」と回答した割合は 55.5% となっています。
- ◆また、プラス面・マイナス面の変化については、「どちらも感じる」の回答割合 が 40.6% で最も高くなっています。



- ◆プラス面の理由では、「日南宮崎間の所要時間短縮」（81.1%）と回答した割合が最も高く、次いで「観光地の人出が多くなっている」（15.5%）、「病院や福祉施設利用の選択肢が増えた」（8.4%）等が続いています。



◆マイナス面の理由では、「特になし」(58.5%)と回答した割合が最も高く、次いで「市内の道路が渋滞している」(19.5%)、「市内のスーパーや飲食店の来客数の減少」(9.6%)等が続いています。

